

令和6年度 第1回幕別町図書館協議会会議録

1 日 時 令和6年6月5日(水) 午後4時から5時まで

2 場 所 幕別町図書館研修室

3 出席者

(1) 委員 6名

増田委員、佐々木委員、本間委員、藤川委員、山根委員、瀬藤委員
(欠席：江波委員、小笠原委員、竹田委員、山下委員)

(2) 事務局 5名

笹原教育長、白坂部長、岩岡館長、民安係長(札内)、森係長(本館)
※笹原教育長、白坂部長は公務につき開会前に退室

4 議事について 議事進行：山根会長

(1) 令和5年度 利用統計及び事業報告について(説明：事務局 民安係長)

資料1及び資料2に基づき、特に成果のあった事業、課題が見られる事業、他の団体と連携して行った事業について説明を行った。

【説明】 事務局(民安係長)

ア 【資料2 P 2】「図書館協議会開催」では、前回佐々木委員からご意見いただいた「まっくざまっく」での本の展示と施設外貸出ができないかという提案があり、検討した結果、夏休み前には実施できるように準備を進めている。リクエストボックス等を設置し、次に持ってくる本の要望を聞くといった方法を考えている。

イ 【資料2 P 5】「疲労・ストレス測定およびストレスケア(レファレンス)サービス」は令和5年度をもって終了し、令和6年度はこれに代わる事業を実施予定である。当事業は5年間実施し、利用者の測定結果に基づきストレス緩和に関する本の貸し出しを実施することによって予防医療に取り組むことができた。

【意見・質問】 なし。

(2) 令和6年度 運営計画(事業及び蔵書計画)について(説明：事務局 民安係長)
資料3～5に基づき説明し、新規事業については重点的に事業概要を説明した。また、6月の行事については別紙チラシに基づき説明した。

【説明】 事務局(民安係長)

ア 【資料3 P 2及びP 5】「写真を見て創る!かんたん物語講座」及び「絵本作家の講座」は、北海道立文学館が実施している出前講座制度へ応募していたが、今回は応募多数で当選しなかったため令和6年度は実施できないが、引き続き実施に向けて取り組んでいく。

イ 【資料3 P 9】「おすすめし帯！まくたいとる～本の帯総選挙～」及び「MC
L読書週間行事」については、事業周知用リーフレットに基づき説明を行った。

【意見・質問】 増田委員

資料3 P 3「スワディ講座」とP 4「本を活用した健康に係る講座」の消し
ゴムはんこ講座はどちらも大人向けか。

【回答】 事務局

スワディ講座は全て子ども向けの講座で難易度が簡単なもので、健康に係
る講座の方は、大人向けで作品として制作できるような内容にする予定であ
る。

【意見・質問】 増田委員

作家さんと呼ぶ事業については、補助金があたらずに実施できず残念であ
るが、管内図書館合同で作家さんと呼んだりできないのか。

【回答】 事務局

管内図書館から提案はいただいた場合、負担金の予算確保ができないこ
ともあるが、提案があれば積極的に動いている。

【意見・質問】 増田委員

前回の会議で小学校入学時に本をプレゼントする事業を検討しているとの
ことだったが、どうなっているか。

【回答】 事務局

子どもの読書推進計画で触れていた内容かと思うが、令和7年・8年で実
施できるように進めていくところである。

【意見・質問】 増田委員

子ども向け行事は参加者が十分に確保できているようだが、大人向けの行
事もやってはいるものの、参加者が少なくもったいないと感じる。広報な
どで周知しているとは思いますが、冊子内に収まっておりあまり目立たないよ
うに思う。予算の関係とかもあると思うが、例えば以前のように1枚ものの図
書館だよりで周知したら皆さんの目に入りやすいのかなと思うがどうか。

【回答】 事務局

広報と一緒に配布する個別の折り込みについては町内会の負担軽減もあ
って現在は行っていない。広報・図書館のHPやSNSを広く活用しながら
情報発信をしているところである。

以上